

2006年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

学科試験 問題

(高等専門学校留学生)

日本語 (C)

注意 試験時間は60分。

答えは全て解答用紙に記入すること。

日本語 (C)

Nationality		No.		Marks
Name	(Please print full name, underlining family name)			

_____に入るもっとも適切なことばを下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号で書きなさい。

(例) 朝8時から_____働いていて、食事をするのを忘れていました。

A きっと B ぶっと C むっと D ずっと

1 この飛行機は小さいから、^{ていいん}定員いっぱい乗せたとしても、_____30人ぐらいだろう。

A それぞれ B せいぜい C はるばる D しみじみ

2 医学の進歩の_____^{じゅみょう}、人間の寿命が延びた。

A ように B せいに C おかげで D ところで

3 都会では、食料品_____^{ねだん}、どんなものでも値段が高い。

A に限らず B にしたがい C に応じて D において

4 今この国の経済_____一番重要なことは何か。

A につれて B について C にとって D に対して

5 大雨が_____限り、明日の試合が中止されることはない。

A 降って B 降った C 降る D 降らない

6 病院の中でたばこを吸ってはいけないということは言う_____。

A ことはない B ものでもない

C までもない D はずがない

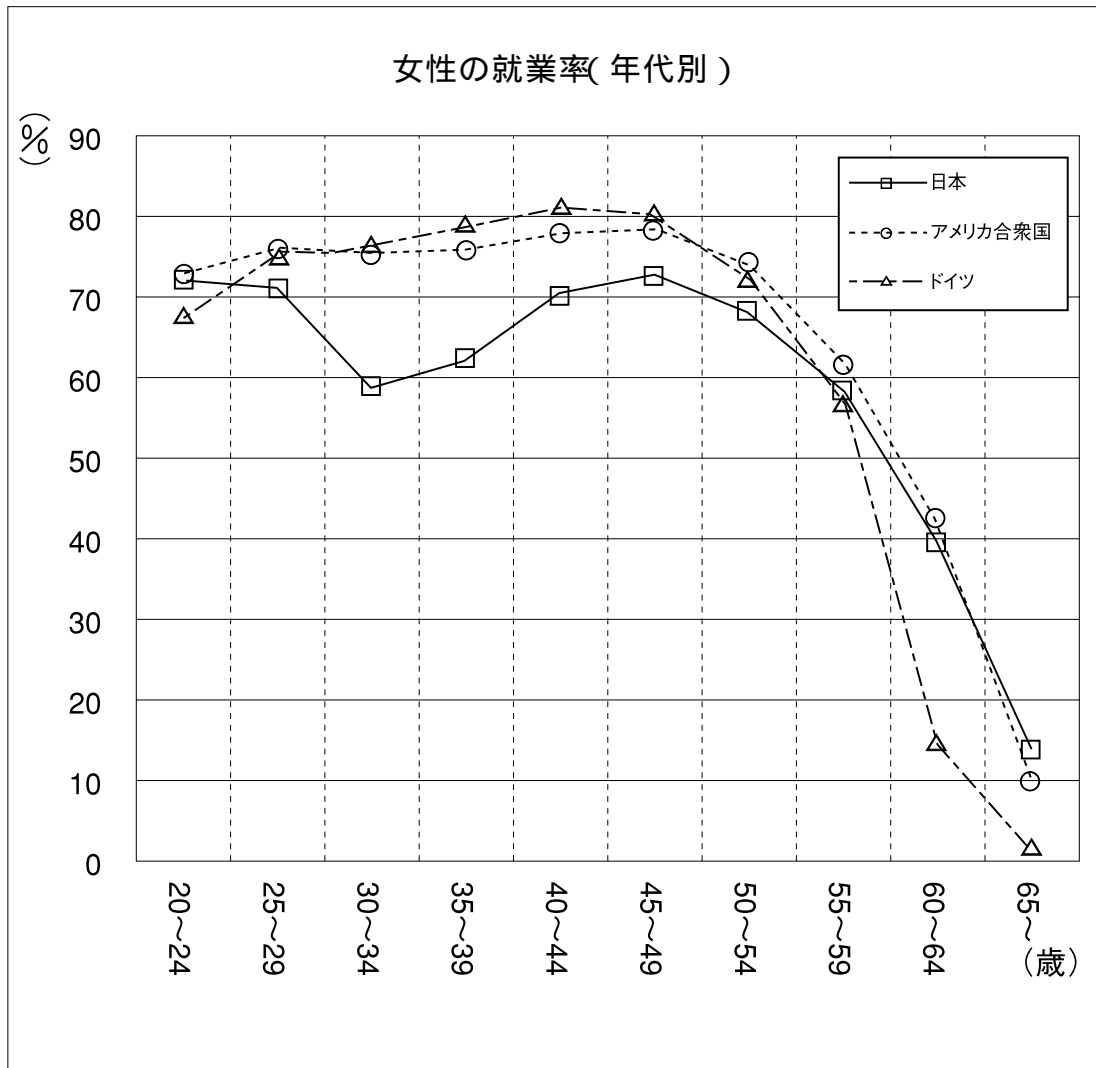
- 7 子供を夜遅くまで_____べきではない。
A 働かせる B 働かせて C 働かせた D 働かせない
- 8 この写真を見ていると、子供のころのことが_____ならない。
A 思い出させて B 思い出されて
C 思い出して D 思い出せて
- 9 田中さんは_____な人だから、うそをつくということができない。
A 正確 B 正式 C 正当 D 正直
- 10 あの優ゆうしゅう秀な学生でも_____くらいだから、よほど難しかったのだろう。
A できる B できて C できた D できなかった

次のA～Dの_____の語には、一つだけ意味の違うものがあります。それを選んで、解答用紙に記号で書きなさい。

- (例) A 来月、ここでパーティーをやることになっている。
B この自転車は、弟にやるつもりです。
C 来週の日曜日には、テニスをやる予定です。
D 公園ではサッカーをやることはできません。
- 1 A プラスチックは水に対して強い。
B 都市で人口が増えているのに対して、農村では減っている。
C 首しゅ相しょうの発はつ言げんに対して、多おほくの議ぎ員いんが反はん感かんを抱いだいた。
D 十代の子どもは親に対して反はん抗こう的てきな態たい度どを取ることが多い。
- 2 A 参さん加かするかどうかは彼の考くえ次じ第だいである。
B 準備ができ次じ第だい全ぜん員いんに知しらせることになった。
C 十分な量の原料が手に入り次じ第だい生せい産さんを再さい開かいする
D 社長が着き次じ第だい会かい議ぎを始はじめる予定だ。

- 3 A 行くと約束した以上どんなことがあっても行くつもりだ。
B 外国での生活は想像した以上に大変だった。
C 学生である以上は勉強が第一だ。
D 試合をやる以上は勝てるように十分な練習をしておきたい。
- 4 A 暑いからといって、冷たいものばかり飲むのはよくない。
B 試合の相手が子供だからといって、油断をしてはいけない。
C 連絡がないからといって、彼女が病気だとは限らない。
D ほかにやることがあるからといって、彼はどうしてもこの仕事をしよう
としない。
- 5 A 両親にしたら子供が外国へ行ってしまうのは寂しいことだろう。
B 消費者にしたら物価が下がるのは都合のよいことである。
C この車にしたらいいと思ったのだが、彼は気に入らないらしい。
D 都会に住む人々にしたら涼しい夏は歓迎なのだが、農家は困るかもしれ
ない。
- 6 A その日は暇だと言ったばかりに、大変な仕事を押しつけられてしまった。
B 入社したばかりのころは、将来への希望にあふれていた。
C このテレビは買ったばかりなのに、もう壊れてしまった。
D 今ホテルに着いたばかりで、まだどんな部屋か見ていない。

次の図は、日本、アメリカ合衆国、ドイツの各国において、女性の就業率を年代別に示したものです。下の1～5を読んで、図の説明として正しいものには、正しくないものには×を書きなさい。



- 1 日本の女性の就業率がピークを迎えるのは40歳代前半である。
- 2 日本の女性の就業率は、20歳代前半から後半にかけて急激に落ち込んでいる。
- 3 日本の女性の就業率は、どの世代においてもアメリカ合衆国を下回っているわけではない。
- 4 全年代を通して、女性の就業率が8割を超えることがあるのはドイツのみである。
- 5 ドイツと日本の女性の就業率は、60歳代に入ると差が縮まる。

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

最近の新聞記者は新聞記事の取材のためにあちこちに出かけ、その場でワープロを使って記事を書き、これを公衆電話や携帯電話から編集部のコンピューターに送りこむ。文章を現場で直接電子媒体の上に作るという考え方である。

記事は外国からもどんどん電子化されて入ってくる。それは人の手で翻訳されたり、場合によっては機械で翻訳されたりして、編集部のコンピューターに入る。編集部ではこれらの記事をうまく選別し、内容を検討して読みやすいようにコンピューターの表示装置の上で修正する。スキャナーで走査され、電子化された写真やイラストなどどうまくこれらの記事が組み合わせられて紙面が構成され、新聞ができあがる。

(a)、今日の新聞はすべてコンピューターで作られているのである。ところが、このようにして作られる新聞は最終的には紙という物理的媒体の上に印刷され各家庭に配られる。この紙の量は膨大なものであり、そのために毎日地球上からかなりの面積の森林が消滅していつている。

(b)、アメリカの電気電子学会は、このような大量の紙の消費をなくして地球資源を守り、環境破壊をできるだけ防ぐために、さらなる電子情報技術の研究開発を行って「紙なし社会」の実現に努める必要があるとした。

そのためには電子新聞を考えなければならない。今日、各新聞社は新聞紙面を電子的に作っているので、これをデータベースに入れ、コンピューターネットワークを通じて提供することは十分可能である。ただ、各家庭にはまだそのようなデータをうまく電子的に受信するネットワークが来ていないこと、さらにもっと難しい問題として、そのような電子新聞を読むのに適した装置の開発がなされていないということがあ

る。電子新聞が実用化されない主な理由は、このような点にあるのではないだろうか。しかし、アメリカでは一、二の新聞社でこの電子新聞の配信の実験が始められているという。イラストや写真を送ってもそれほど費用が高くなるわけではないので、徐々に電子新聞が普及していくだろう。

問1 本文中の (a) に入ることばを、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号を書きなさい。

- A ついに B 要するに C 逆に D 代わりに

問2 本文中の (b) に入ることばを、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号を書きなさい。

- A なぜなら B しかも C そこで D それでは

問3 本文中の下線部(c)と同じ意味の文を、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号を書きなさい。

- A イラストや写真を送ると費用が高くなるはずなので、電子新聞を使う人が減っていくだろう。
- B イラストや写真を送らないようにすれば費用を安くすることができるから、家で電子新聞を読むことが普通になるだろう。
- C イラストや写真を送ればお金を取ることができるので、電子新聞を使う新聞社が多くなるだろう。
- D イラストや写真を送るのにあまりお金はかからないから、だんだん電子新聞が使われるようになるだろう。

問4 本文の内容と合っているものを、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号を書きなさい。

- A 最近の新聞記者は、森林の消滅について記事を書くことが多くなってきた。
- B 電子新聞を実用化することによって、資源を守り、環境破壊を防ぐことができる。
- C 新聞の編集部は、単にコンピューターの表示装置を使うだけでなく、大量の紙を消費するようになるだろう。
- D 電子新聞によって、外国から入ってくる記事を機械で翻訳することができるようになる。

問5 文中の下線部①～⑩の漢字の読み方を、ひらがなで解答用紙に書きなさい。